

先進医療について

(非課税)

技術内容	先進医療技術名/金額	技術の概要
良好な精子を選別するための技術	PICSI	ヒアルロン酸を含有する培地を用いて、成熟精子の選択を行う技術
	ヒアルロン酸を用いた生理学的精子選択術 金額：23,000円	適応症
		不妊症（卵管性不妊、男性不妊、機能性不妊又は一般不妊治療が無効であるものであって、これまで反復して着床又は妊娠に至っていない患者に係るものに限る） 対象：顕微授精を受ける人で反復着床不全、反復流産を認める場合
	IMSI	技術の概要
	強拡大顕微鏡を用いた形態学的精子選択術 金額：12,000円	強拡大の顕微鏡を用いて、成熟精子の選択を行う技術
		適応症
不妊症（卵管性不妊、男性不妊、機能性不妊又は一般不妊治療が無効であるものに限る） ＜初回から実施可能＞		
胚の発育環境を改善し、良い胚を作るための技術	タイムラプス	技術の概要
	タイムラプス撮像法による受精卵・胚培養 金額：25,000円	培養器に内蔵されたカメラによって、胚培養中の胚を一定間隔で自動撮影し、培養器から取り出すことなく正確な胚の評価が可能となる技術。
		適応症
不妊症（卵管性不妊、男性不妊、機能性不妊又は一般不妊治療が無効であるものに限る） 対象：不妊症患者。ART治療全員対象（妊娠率の向上目的） ＜初回から実施可能＞		
子宮内の着床環境を改善するための技術	子宮内細菌叢検査 (EMMA/ALICE)	技術の概要
	子宮内細菌叢検査 金額：56,000円	子宮内の細菌叢が正常であるのか、異常であるのか、またその菌の種類組成を判断する検査
		適応症
		慢性子宮内膜炎が疑われるもの 対象：反復着床不全、反復流産、子宮鏡検査で慢性子宮内膜炎を疑う症例 ＜初回から実施可能＞
	子宮内膜受容能検査 (ERA)	技術の概要
	子宮内膜受容能検査 金額：125,000円	子宮内膜を採取し、次世代シーケンサーを用いて遺伝子の発現を解析し、内膜組織が着床に適した状態であるのかを評価する検査
		適応症
不妊症（卵管性不妊、男性不妊、機能性不妊又は一般不妊治療が無効であるものであって、これまで反復して着床又は妊娠に至っていない患者に係るものに限る） 対象：反復着床不全		
Endome Trio 検査	①EMMA/ALICE検査と②ERA検査のセット検査	
金額：137,500円	※①と②を合計すると181,000円となるがセットで検査をすることで料金負担を軽減	

先進医療について

(非課税)

技術内容	先進医療技術名	技術の概要
子宮内の着床環境を改善するための技術	SEET法	胚培養液を胚移植数日前に子宮に注入し、受精卵の着床に適した環境を作り出す技術
	子宮内膜刺激術 金額：35,000円	<p style="text-align: center;">適応症</p> 不妊症（卵管性不妊、男性不妊、機能性不妊又は一般不妊治療が無効であるものに限る） 対象：胚盤胞移植を受ける不妊症患者全員（妊娠率の向上目的） < 初回から実施可能 >
	子宮内膜スクラッチ（子宮内膜擦過術）	技術の概要
	子宮内膜擦過術	胚移植を行う予定の前周期に子宮内膜のスクラッチ（局所内膜損傷を与える）を行い、翌周期に胚移植を行う技術
	金額：27,000円	<p style="text-align: center;">適応症</p> 不妊症（卵管性不妊、男性不妊、機能性不妊症又は一般不妊治療が無効であるものであって、 <u>これまで反復して着床又は妊娠に至っていない患者に係るものに限る</u> ） 対象：反復着床不全
	二段階胚移植法	技術の概要
	金額：50,000円	先行して初期胚（分割期胚）を移植し、後日、継続培養を行った別の胚盤胞を移植する技術 <p style="text-align: center;">適応症</p> 不妊症（卵管性不妊、男性不妊、機能性不妊症又は一般不妊治療が無効であるものであって、 <u>これまで反復して着床又は妊娠に至っていない患者（子宮内膜刺激術が実施されたものに限る）に係るものに限る</u> ） 対象：反復着床不全（ただし、SEET法：子宮内膜刺激術を1回以上実施している必要がある）